

2011年

今日の逸品 2

ふるさと自然カルタ

(発行：平成 23 年 3 月 制作：ネイチャーガイド・オオムタ「自然案内人」)

このカルタは、自然観察会を通じて市民に自然の素晴らしさを伝え、自然を守る大切さを啓発している上記団体により制作されました。

会員 16 名の知識を結集し、これまで培った調査研究の成果や記録写真を活用して完成させました。20 セットを制作し、今後は子ども会等への貸出や会員による指導も予定しています。



宗春かるた

(発行：2010 年 11 月 制作：ポーノプランニング)

このカルタは、江戸時代に名古屋を繁栄させた尾張藩 7 代藩主の徳川宗春を絵札のモチーフにして、名古屋弁と街の魅力を再発見するために製作されたものです。

読み札は名古屋、愛知のナンバーワンが題材になっており、付属 CD の読み上げは、名古屋弁創作落語で知られる三遊亭円丈さんが担当しています。



小笠原島かるた

(発行：平成 18 年 7 月 制作：島かるた制作委員会)

このカルタは、今年の 6 月に世界自然遺産に登録された小笠原諸島を取り上げたカルタです。

小笠原の自然や歴史・文化などを多くの人に知ってもらいその魅力を伸ばすことを目的に制作されました。また 50 枚の読み札の裏面がパズルのピースになっていたり、取り札の裏面はクイズ形式になっていたり、楽しく遊びながら小笠原について学ぶことができます。



岐阜県方言カルタ

(発行：平成 21 年 11 月 制作：ポーノ！プランニング)

このカルタは、世代間で方言を継承し、カルタ遊びを通じて岐阜の魅力を再発見し誇りを持ってもらうことを目的に制作されました。

カルタに使ったのは 91 の方言で、読み札の裏には方言の解説も載せています。また方言を使う地域分布の地図と読み手 CD も付属しています。



戦国百人一首

(発行：平成 23 年 4 月 制作：百人一句堂)

このカルタは、日本の伝統文化である和歌や、戦国時代に活躍した歌人に親んでもらうために制作されました。

戦国時代(応仁の乱～大坂夏の陣)に活躍した武人及びその関係者

100 名の和歌を一首ずつ没年順に並べ、読札には武人の家紋を、僧にはゆかりの寺院の寺紋が載せられています。



みなと歌留多

(発行：平成 23 年 8 月 制作：みなと歌留多製作委員会)

このカルタは、東京都港区の子どもたちや在住者に広く港区の魅力を確認してもらうことを目的に制作されました。

港区民の心の財産になるような、区内の観光地・資源・資産、ゆかりの風物・人物・地名に関わる絵札と読み札が選ばれています。

